

大阪・堺から、心あたたまる贈りもの

マジック座布団、被災地に贈られる



厚真町で座布団を届ける友の会役員と伊藤厚真町議

胆振東部地震後、初めての冬を迎えた中、大阪の共同組織のみなさんから、心温まる贈りものが届けられました。テレビのニュース報道などで、厳しい冬を迎える被災地の様子を見聞きし、「ご不自由な生活の一助になれば」と大阪府堺市にある「社会医療法人同仁会 健康友の会みみはら」の東西支部の有志のみなさんが「マジック座布団」を作成、このたび苦小牧健康友の会に贈られました。友の会ではさっそく、被災地にお届けしました。

地震後にやつてきた北海道の厳しい冬。大阪でテレビを見ていて「自分たちの想像を絶する寒さで生活している被災地の方に、なにかできることはなあいか」と相談して、健康友の会のみなら・東西支部の有志のみなさんがマジック座布団90枚と上履きソックスを作りました。マジック座布団とは、毛糸で作られた、1枚で2つのパターンの大きさと模様が楽しめるユニークな座布団です。ほどよい厚みがあつて、暖かみもあるのが特徴です。堺市内の「あすなろ授産所」が制作した糸を東

西支部の有志のみなさんが支部活動の一環として、ひとつずつ丁寧に編み込んだ作品です。中には自宅で家事の合間に作業をされた会員さんもいらっしゃるそうです。

マジック座布団が苦小牧健康友の会に届いたことを受けて、友の会役員会と苦小牧病院の職員がのべ6回にわたり現地を訪問、マジック座布団を配布しました。今回訪ねた、むかわ町の仮設住宅では、連夜、水道が凍結し「午前1時を過ぎても水が出ないため、洗濯も調理もできない」と過酷な状況が話されました。厚真町を訪問した石圭子・友の会事務局長は「外観が保たれていいが厳しいので、こういう座布団や靴下はありがたいです」と感謝の声が聞かれました。訪問先の住民の方からは「寒さが厳しいので、住めない家は多い。家のなかをづけるのも簡単ではないことを今回の訪問で再認識した。これからも被災地に心を寄せて、自分たちにできることをしたい」と話していました。

友の会だよい

苦小牧健康友の会
発行責任者
竹田 登紀子
電話72-3291

友の会へのお電話は、午後から不在になることが多いため、平日午前中にお願いします。

第39回苦小牧健康友の会 春のつどい



昨年の「春のつどい」のもよう

5月に市民会館で開催

恒例の苦小牧健康友の会「春のつどい」は、これまで会場とてきた、ホワイトパール工事にともない休館、解体作業中のため、会場変更が必要となりました。友の会役員会は、今年の「春のつどい」の開催場所について検討を行い、苦小牧市民会館の3階小ホールで開催することを確認しました。開催時間帯も、これまで土曜日の夜から、日曜日の日中に変更となります。参考費も高めにならないよう設定して、多くの方に楽しんで参加してもらえることをめざして、現在、詳細について検討を重ねているところであります。準備が整い次第、「友の会だよい」でもお知らせをしていきます。

第39回苦小牧健康友の会
春のつどいの開催日

日時 5月12日(日) 昼
場所 苦小牧市民会館
3階小ホール

~3月の予定~

- 3月 4日(月) 友の会事務局会議 9:30~
- 3月 5日(火) うさとブロック健康チェック 15:00~
- 3月 7日(木) 友の会役員会 13:30~
- 3月10日(日) 湯けむりツアー (~11日)
- 3月16日(土) ふまねっと健康教室 10:30~
- 3月19日(火) 東部にこにこサロン 11:00~
- 3月22日(金) ふれあいサロン 10:30~
- 3月28日(木) 社員支部運営委員会 18:00~
- 3月27日(水) 友の会新聞郵送作業日 9:00~

第73回院内コンサート

●日
●場
●出
●ゲ
スト

2019年3月16日(土)午後2時
勤医協苦小牧病院 外来待合ホール
どれみふあ・どん(リコーダー演奏)
あかい実(合唱・アメイジング・グレイス他)
ヴァイオリン独奏・筒井裕子
「愛の挨拶」「春の海」他



病院の奮闘も知る機会に(錦岡)

**病院の奮闘も知り
みんなで楽しく交流**

安心して住み続け
られるまちづくり
をめざして、苦小
牧健康友の会の各
ブロック・班のと
りくみが今年もは
じまっています。
「今年も健康で楽
しい友の会活動を」
と、みんなで誓い
あう新年会が開催
されました。

芸達者も勢ぞろい
盛りあがった新年会
うさとブロック

山手ブロッサム 小形尚子

A photograph showing a group of performers in traditional Japanese kimonos on a stage decorated with a large yellow banner featuring the character '山' (Yama). The performers are holding various instruments, including a large blue and yellow instrument and a white instrument. An audience is visible in the foreground, and a man in a suit is seated on the right side of the stage.

1月20日、山手北光総会
福祉会館で来賓、会員38名の参加で新年会が行われ、大いに盛り上がりました。今年は、苦小牧で活躍している「民謡社中・絃声会」の皆さんの歌と踊りで楽しませていました。

日頃のつながりが大切
にぎやかに交流深める
山手ブロック

要と思いました。錦岡ブロック荒川玲子
の参加が少なかつたことを反省し、今後の課題と工夫が必要です。

1月28日、有珠の沢総合福祉会館で新年会を開催、3

2月2日、春日町の魚徳で八区健康友の会の新年会が開

なごやかに新年会
お楽しみ袋も登場！

うさとブロツク
伊藤貞市

ささやかなスタッフの手作りの料理を囲み、56名の参加者で新年会を迎えました。病院から昨年末の市長との懇談会の内容・胆振東部地震時の緊急対応について、日胆勤医協在宅職員医協在宅から介護現場の厳しい現状等の話がありました。その後、日胆勤医協在宅職員によるゲームで歓声をあげ、地元会員のマジックには目が釘付けになり、昨年に引き続き要望の多かった「きやらばん門下」による民謡・三味線には手拍子も出て、会場からアソコールの声にも応えていただきました。今年も楽し

手作り料理と
楽しい演芸に釘付け
西部ブロック

をお土産に、和やかな内にお開きとなりました。

催され、13人が参加しました。今年から例年より30分繰り上げてはじめました。三浦事務長のあいさつ、それぞれ新年のあいさつをいただき、ひまわり薬局の蜂谷薬局長の音頭で乾杯しました。昼ランチで食事が足りない人もいたようですが、美味しいイチゴもいただきました。短い時間でしたが、最後に歌を詠み袋

満綱部長さんのお話のあと
ゆのみの湯特製のお弁当を食
べながら、「名文・迷文・銘
文・珍文」で頭の体操と笑い
をもらい、塩田さんから雪道
での歩行や転倒事故のお話
座つてできる簡単体操をして
いただき、参加者の柴田さん
のオカリナ演奏にうつとりと
楽しいひとときでした。来年
からは会員の皆さんのが参加で
きる新年会を計画したいと思つ
ています。ご期待下さい。

転倒予防も学んで
新年の交流をはかる
ときわ・造川ブロック

A photograph showing four people on a stage. A man on the left stands behind a podium, holding up several playing cards. To his right, three women in red aprons are holding up decorated boxes or packages. The stage has wooden paneling and a microphone stand.

い友の会活動の幕開けにふさわしい、素敵な時を過ごしました。



みんなで会員の長寿を祝う(追分)

副会長
伊藤貞士

班活動は、医師も招いて追分で健康相談会を行うことを終しました。また、傘寿・古希の友の会員には、例年鳥弘三さんからねぎらいの言葉とお祝いの品が贈られました。「早春会」の準備は前日からの買い物を含めて女性を中心に準備がすすめられ、テブルいっぱいに手作りの料理が並べられ、みんなで美味しくいただきました。追分班は、今年も5月に安平町鹿児園で恒例の花見が予定されているので、苦小牧から駆けたいと思いました。

追分ブロックでは2月1日、青葉会館で「早春会」、26名の参加で開催しました。苦小牧病院から三浦秀之理事長、友の会から伊藤が参加してきました。三浦事務長より胆振東部地震の病院の対応について、勤医協が現地に入り、被災の町の友の会員を中心に訪問した様子など「いつも元気」(2018年11月号)を発

**健康チェックも計画
早春会で親睦深める
追分ブロック**